

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成 31年 3月 27日

事業所名

びーだま クラブ

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○				
	2 職員の配置数は適切である	○				
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○			トイレとプレイルームはバリアフリーにしています
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○				
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○				
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○				
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○			今後、適切な評価の有り方を踏まえ外部評価を取り入れる予定です
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			外部研修への参加およびOJTを実施	
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			職員全員での共有を図っています	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○				
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	○				
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○				
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○				
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○				
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○				
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○				
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○				
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○				
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○					

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成 31年 3月 27日

事業所名

びーだま クラブ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	○				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連 絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の 連絡)を適切に行っている	○				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている	○				
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	○				
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行 する場合、それまでの支援内容等の情報を 提供する等している	○				
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	○				
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある	○				児童館へは定期的に行っていることを保護者へ お便りにて周知していきます
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している	○				
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	○				
保護者へ の説明責任 等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている		○			保護者へは個別にアドバイスをしていますが、 保護者の困り感を踏まえたアドバイスをさらに適 時適切に行っていきます
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	○				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いる	○				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している	○			保護者参観や親子 遠足を実施してい ます	連絡に留まらず、交流の場として保護者全員の ご参加を呼びかけていきます
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	○				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	○				
	35	個人情報に十分注意している	○				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	○				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っている		○			地区の自治会へは加入し、地区の方々に認知い ただくように努めています

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成 31年 3月 27日

事業所名

びーだま クラブ

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○				保護者へは文章でお知らせしていきます
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○				
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○				
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○				
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○				

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成 31年 3月 27日

事業所名 びーだま クラブ

保護者等数(児童数) 15

回収数 15

割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	2				
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	14	1			専門の方がどの方かよくわからない	送迎時、来所時に積極的に会話を持ちます
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	7		1		
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	15					
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	13	2				
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	9	1	3	わからない2件 空欄1件	定期的に交流していることとお便り帳等に記載しお知らせします
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	1				
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15					
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15				親身に相談にのっていただき具体的なアドバイスをもらっている	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	6		1	両親が仕事をしているとなかなか難しい	保護者参観日他、設けている親子遠足等交流の場の回数を増やします
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	1				
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15					
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	1				
	14	個人情報に十分注意しているか	15					
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	5	2	1		策定済のマニュアルを基に、簡潔な文書を作成し周知を図ります
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	4		2	わからない1件 空欄1件	避難訓練に参加できなかった児童の保護者へも実施した旨の報告を行います。またHPへも掲示します
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	14	1				
	18	事業所の支援に満足しているか	15					

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。